



2016.5.27(金)

室蘭市小学校
外国語活動
巡回指導教諭
海陽小 相馬和俊

No. 5



ークラスルーム・イングリッシュ (教室英語) を増やすー

外国語活動充実のためのポイント、二つ目は「クラスルーム・イングリッシュ(教室英語)を増やすこと」です。

皆さんは、どれくらいの英語量で外国語活動の授業を進行していますか？

「十分使ってやっているよ！」という方ももちろんいらっしゃるでしょう。

ですが、ここでは「まだまだ足りないかな？」と感じている方へ、おすすめの「厳選フレーズ」と増やし方を紹介します。

まずはこれから

- | | |
|--------------------|-----------------------------------|
| ① では、始めましょう。 | Let's get started. |
| ② 準備はいいですか？ | Are you ready? |
| ③ もう一度言ってください。 | Excuse me? |
| ④ さあ、次の活動にうつりましょう。 | Let's go on to the next activity. |
| ⑤ だれかやってくれる人、いますか？ | Any volunteers? |
| ⑥ 手を挙げてください。 | Raise your hand. |
| ⑦ 見てください。 | Look at me. |
| ⑧ 3人のグループになって。 | Let's make groups of three. |
| ⑨ 終わりましたか？ | Are you finished? |
| ⑩ 今日はこれで終わりです。 | That's all for today. |

細かいフレーズの違いはよしとして、
自分なりの「厳選10フレーズ」を
考えてみてはどうでしょう。

「得意の10フレーズ」です。

ポイントは、

Short ! Simple ! Easy !

です。

それらをいつも使うことが大事です。

英語で言った後すぐに日本語に訳さず、

継続して一貫して使うことが大事です。

クラスルーム・イングリッシュを使うよさ

- 自然な意味のあるコミュニケーションのために、英語を聞いたり言ったりすることができます。
ex. Your turn. My turn. Oh, no!
- 実際に英語でコミュニケーションをすることで自信がつか
ます。
ex. I'm a winner! Yeah!
- 生活に身近な言語表現が多く、教室の外への広がりも期待
されます。

児童にもクラスルーム・イングリッシュを

- ALTと、あるいは積極的な児童とデモンストレーションをして、
使い方・言い方をやって見せてあげるといいでしょう。
- クラスルーム・イングリッシュのポスターを作成して、使って
ほしいとき、言ってほしいとき、指導者が指差して促してあげ
るのも一つの方法です。
- 児童がよく口にする日本語を、英語で言うように促してあげる
のもいいですね。＜「もう一回！」→ One more time?!＞

増やし方(例)

- Hi, friends! 指導編や小学校英語に関する
書籍に載っているフレーズを覚える。
～指導編には、授業で使うフレーズが
載っていますので、まずはそれらに
目を通してみましょう。
- 授業をシミュレーションして、必要なフ
レーズを調べる。ALTに授業前に聞く。
～実際の活動をイメージして、事前に
調べて(ALTに聞いて)使います。
実態に合ったフレーズが増えます。
- 授業中にALTが使うフレーズを聞いて、
マネして使う。
～事前には気付かなかった「これは！」
というフレーズを見つけることがあり
ます。すぐにチェックです。
- 授業中、その場でALTに聞いて使う。
～**これ**で聞いて、すぐ使います。

教室の掲示にほしいクラスルーム・イングリッシュ

